



Weekly Report

創立: 1980年(昭和55年)1月10日

会長: 大島 浩嗣

幹事: 稲葉 徹

会報委員長: 高木 勝

例会日: 毎週木曜日 PM12:30~

例会場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008

名古屋市中区栄1丁目3-3

ヒルトン名古屋910号

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

Mail: 2760nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

CELEBRATE ROTARY

2004~2005年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーを祝おう 2004~2005年度 R.I.会長グレンE・エステス・シニア

第1194回例会

~会員増強および拡大月間~

2004年8月25日(水) 晴 第8回 於:名古屋観光ホテル3F「那古の間」

ガバナー公式訪問 4RC合同例会

司 会: (南RC会場委員長 浅原光男君)

斉 唱: 「奉仕の理想」

ゲスト: 第2760地区ガバナー 大島宏彦君

第2760地区幹事 安藤重良君

米山奨学生 パンマワン・ゴンケオ君

(南RC浦野廣高親睦活動委員長紹介)

会長挨拶

南RC 馬場駿吉会長

皆様こんにちは、本日は私共南ロータリークラブがホストクラブということで、これから4RC合同でガバナーをお迎えして例会を開催させて頂くこととなりました。この4RCは以前から夜間例会等で集まり、親睦を深めております。今回初めてこの4RCでガバナー公式訪問を開催するわけですが、大島ガバナーの方針であります「経費削減」の一環でもあります。また、こういった機会を持つことでお互いに情報を交換し、交流を図ることも目的としております。是非とも皆様、大島ガバナーのお話を伺うとともに、会員相互の交流を図って頂きたいと思っております。例会に先立ちまして、大島ガバナーに各RCの現状、問題点をお聞き頂きました。後ほど卓話の中で、ご所感をお伺いできるのではと思いますので、楽しみにしております。



本日は俳句についてお話をさせて頂きます。俳句の夏の季節に「水を打つ」というものがあります。打ち水のことですが、最近では、冷房などで涼を取り、打ち水の習慣はほとんどなくなってきております。ですが最近、ビルの表面に水を流したり、大勢で一斉に打ち水をする、といった話をよく耳にします。打ち水をすると周囲の気温が約2度半ほど下がるそうで、これから打ち水が見直されていくのではないかと思います。

以前大須の商店街に行った際、作った句があります。「水を打つ 青年にして 古書店主」というものです。大須にあります古本屋の前で、店主である青年が水を打っている風景を句にしたものです。最近では古書や骨董品に関心を持つ若者が増え、出店する人も増えております。若者に関係する暗いニュースがテレビで報道される中、オリンピックで若い人たちの活躍を見ていると日本の将来も大丈夫ではないかと思えてきます。打ち水などの風習を復活させ、日本の古き良き伝統が形成されるよう願っております。

出席報告

稲垣 豊出席委員

会員75名 出席47名 (出席計算人数57名)

8月19日は補填により 91.23%

出席率70.18%

8月5日は補填により 98.25%

7月29日は補填により 98.25%

幹事報告

稲葉 徹幹事

- ・明日8月26日(木)は振替により休会となります。
- ・次週9月2日(木)は例会終了後13時35分より「第3回理事会」を4F「藤の間」にて開催いたします。関係各位はご出席お願い致します。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西RC			9/23(木)※	
名古屋南RC			9/22(水)	9/29(水)
名古屋東RC		9/13(月)		
名古屋守山RC			9/22(水)	
名古屋東南RC	9/8(水)		9/22(水)	9/29(水)
名古屋和合RC	9/8(水)	9/15(水)		
名古屋名東RC	9/7(火)			9/28(火)
名古屋名北RC			9/22(水)	
名古屋千種RC	9/7(火)		9/21(火)	
名古屋栄RC			9/20(月)※	
名古屋名駅RC	9/8(水)			
名古屋昭和RC	9/6(月)	9/13(月)	9/20(月)※	
名古屋西南RC			9/23(木)※	9/30(木)
名古屋東山RC	9/9(木)		9/23(木)※	
名古屋空港RC	9/6(月)	9/13(月)	9/20(月)※	
豊山一城北RC		9/14(火)		9/28(火)

(注)※は休会につきビジター受付はありません。

ニコボックス

岩田吉廣ニコボックス委員

・ガバナー・地区幹事をお迎えして、合同例会を祝して。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 増田 盛英君 | 大和 哲郎君 | 稲葉 徹君 |
| 稲垣 豊君 | 長坂 邦雄君 | 大島 浩嗣君 |
| 長瀬憲八郎君 | 高須 洋志君 | 景山 和明君 |
| 八木沢幹夫君 | 野崎 洋二君 | 近藤 洋輔君 |
| 内田 久利君 | 渡辺喜代彦君 | 足立 謙祐君 |
| 近藤 雄亮君 | 倉澤 寛君 | 江口 金満君 |
| 鈴木 圓三君 | 高木 勝君 | 布目 徳君 |
| | | 武田 誠君 |

- ・8月29日は妻の誕生日です。週末、本多さん、西本さんにお世話になりました。 **馬場 將嘉君**
- ・先日は本多さんにお世話になりました。 **岩田 吉廣君**
- ・ガバナー訪問を祝して、また、本多さんには先日大変お世話になりました。 **西本 哲君**
- ・8月は誕生日月です。 **佐藤 善乙君**
- ・例会休みが続きましたので。 **岩崎 道夫君**

卓話

2004～05年度 RI第2760地区ガバナー 大島宏彦君

ガバナー講話

本日は私自身の日程が合わず、南、瑞穂、名南、東南の4RC合同例会という形をお願いしました。幸い、この4クラブは南クラブを母体とする子クラブ、孫クラブであり、日頃から合同例会を開催するなど、親睦を深めている間柄であるということで、快くお引き受け頂きました。席順も各RC会員がほどよく混ざり合い、円卓を囲んでおります。合同例会で一番大切なことは、他のRC会員と席を同じくし、親睦を深めると言うことです。このような機会を設けて頂き、厚く御礼申し上げます。



さて、先ほど南RCの馬場会長より「水を打つ 青年にして古書店主」という俳句を頂戴いたしました。私自身、俳句をたしなんでおりましたが、連句という趣味があり、俳句を頂戴すると「脇」という七・七をつけたくなる癖があります。馬場会長にお許しを頂き「メダルラッシュに 寝不足の街」という句をつけさせて頂きました。(拍手)今日も寝不足で参加されている方がいらっしゃるのではないかと、思い詠んでみました。

ここへ参ります前に、各クラブからクラブ計画書というものを頂戴しております。南クラブは前会長からの方針を受け継ぎ、「他クラブとの連携の継承」ということであります。東南クラブは「ロータリー生活を楽しむことで魅力を増そう」です。瑞穂クラブは25周年を迎えると言うことで、「記念事業の成功でロータリーを祝おう」ということです。この「ロータリーを祝おう」というのは、今年度のRIテーマでもあります。名南クラブは「奉仕と親睦の調和」ということで、ロータリーにおける一番の課題であります。各ロータリークラブとも、大変素晴らしい目標設定であります。今年度もよろしく願います。

地区方針ですが、そういった状況を背景にしまして、「(1)万博におけるロータリー館の建設と運営の成功」という目標を掲げ、次に「(2)職業奉仕」という目標を大きく打ち出しました。当初、万博に関しては、どうなることかと思っておりましたが、皆様のご理解とご尽力のおかげで、予算面においてはあと少しご協力頂くことになるかと思いますが、なんとか目途がたって参りました。残るは運営をどうするかということです。各クラブの記念行事等と組み合わせ、うまく成功させたいと思っております。職業奉仕に関しては、目標を立てにくい印象があります。昨日は、地区ロータリーの財団セミナー、職業奉仕委員長の地区会議が、名古屋駅を挟んだ2つの会場で行われました。どちらにも東京から、パストガバナーの専門家がおいでになり、話をされたりそれにしたがって討議をしたりしました。一度に参加すべき催しが2つあり、安藤地区幹事と双方の会場を2、3度行き来をしました。このような機会を持ち思いまし

たのは、どんなに科学が進歩しても、人間が一度にできることは、ひとつきりしかないのだと痛感させられました。見たり聞いたりすること、考えたりすることにおいても同様のことが言えます。今やらなければならないことをやろうとすると、他のことは何もできないということになります。それでは一体、何をやるのかと言うことを考えますと、私どもの場合、自分の家族だけでなく、会社の社員やその家族、取り引き先など多くの人の生活に責任を持っているという立場であります。そういう立場にある方々は、何をにおいてもその生活を守るのが一番になってきます。この事をしっかりと為すことが職業奉仕の原点かと思えます。

そういった話になりますと、私が長年勤めておりました中日新聞も、ここにいる皆様方のご愛顧のおかげで、今日があると言っても過言ではありません。私がつい数年前まで務めておりましたドラゴンズのオーナーという仕事も、皆様方のご声援のおかげで今日があるわけです。幸いにして、今期の成績はよいので安心しております。ガバナーになる前、もしドラゴンズの成績が悪かったら、ここに立って何をお話ししたらよいかと思案しておりました。ですがオーナーを辞め、気楽にもの言える年にガバナーをさせて頂いたと、大変安堵しております。今年に入ってから、球界では見当もつかないことが起こり、いろいろ大変ですが、地元にいる我々がやらなければならないことは、チームの勝利に尽力すると言うことです。

そしてロータリーをめぐる環境もさまざまに変化しております。今年のロータリー規定審議会で、RCが合併する際に両クラブの歴史的資産を引き継ぐというのが承認されました。国際ロータリー全体が、合併を視野に入れなければならないという時代になって参りました。クラブを発展させ、大事にするとともに、身近なクラブ、昔から縁のあるクラブ同士が、提携するところは提携し、競い合うところは競い合い、ともに発展するという時代になってきたのではないかと思います。また反面、会員の減少に伴い、委員会の数を思い切って整理するなど、やらなければいけないこと、思い切って整理してしまうことも大事なことです。俳句で言いますと「不易流行」という言葉がありますが、変えるものは変え、残すものは残すということではないかと思います。

ここまでお話をさせて頂きましたが、こうして4RCが合同で例会を開くこの機会も、大変貴重で価値のあるものと思います。本日は盛大な合同例会を開いて頂き、ホストクラブの南RC、参加されました各RCの皆様方に厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

会長・幹事懇談会

例会に先立ち、大島ガバナー・安藤地区幹事をお招きして会長・幹事懇談会が開催され、有益なご指導を頂きました。
(当クラブ出席者：大島会長・稲葉幹事)

今週卓話

9月2日(木)

卓話講師：中日新聞編集 兼 論説委員 五十川仁達氏
(金城学院大学非常勤講師)

テーマ：「情報への対応」

次週卓話

9月9日(木)

会員卓話：吉木洋二君
テーマ：「サルの話」